

新薬の現状と治療効果について

網走会場 定員 40 名

オホーツク・文化交流センター
3階視聴覚室

2019 年 **3月16日(土)**
10:00 ~ 12:00 (開場 9:30)

札幌会場 定員 40 名

北海道難病センター 3階 大会議室

2019 年 **3月17日(日)**
12:00 ~ 14:00 (開場 11:30)

独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 小児神経内科部長

講師：齊藤 利雄 先生



神経難病である脊髄性筋萎縮症（略：SMA）は、一昨年初めて治療薬「スピンラザ」が承認されました。

講師の齊藤利雄先生は、脊髄性筋萎縮症成人患者に対し、新薬「スピンラザ」を用いた治療を行っています。

本講演会では、刀根山病院での「スピンラザ」治療経験のほか、ロボットスーツ「HAL[®]」との併用経験についてもご講演いただきます。

講師略歴

平成 8 年より独立行政法人国立病院機構（旧国立療養所）刀根山病院勤務。現在小児神経内科部長ほか、神経内科医長、臨床研究部・神経筋研究室室長。脊髄性筋萎縮症、筋ジストロフィーなど神経筋疾患の臨床を専門に活躍。

資格

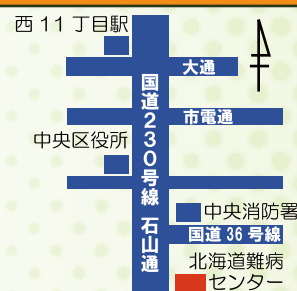
日本神経学会認定神経内科専門医・指導医
日本小児神経学会認定医・評議員
臨床遺伝専門医
日本内科学会総合内科専門医

網走会場 アクセス



網走市北 2 条西 3 丁目 3 番地
JR 網走駅より徒歩 15 分

札幌会場 アクセス



札幌市中央区南 4 条西 10 丁目
地下鉄東西線 西 11 丁目駅より徒歩 7 分

プログラム＜両日とも同じ内容です＞

- 第 1 部：報告 筋ジストロフィー協会北海道地方本部・北海道難病連が実施した北海道胆振東部地震の影響に関する調査結果（開演～ 30 分） ホップ福祉問題研究所 所長 中岡 良司
- 第 2 部：講演 新薬の現状と治療効果について 刀根山病院 小児神経内科部長 齊藤 利雄 先生

お申込み・お問合せ先 裏面の申込み覧に必要事項を記入の上、FAX またはメールにてお申込みください（申込締切：3 月 10 日）



特定非営利活動法人 **ホップ障害者地域生活支援センター**

札幌市東区北 20 条東 1 丁目 5-1 大西ビル 1 階

メール：aas49970@par.odn.ne.jp

電話：011-748-6220 <担当：中村>

FAX：011-748-6221